



ニュースリリース

マレリ、Plug and Play のスタートアップ・エコシステムに参加しスタートアップ企業との連携を強化

【2019年12月16日、さいたま】

大手自動車関連サプライヤーのマレリ（MARELLI）は、このほど、世界的大企業とスタートアップ企業とを結びつける世界最大のイノベーションプラットフォームである Plug and Play LLC（以下 Plug and Play）と、自動車分野におけるパートナーシップ契約を結びました。このパートナーシップを通じて、マレリは選りすぐられたスタートアップ企業との関係を強化し、未来のモビリティ技術とソリューションに向けたイノベーションを加速してまいります。

シリコンバレーに本社を置く Plug and Play は、現在、世界中で 25 を超える拠点を有しています。同社はスタートアップ企業と起業家の独自のエコシステムを立ち上げ、大手企業がスタートアップ企業と協業・出資などを目的とし、さまざまな業界にわたるオープンイノベーションの一環として期間限定で行われる「アクセラレーションプログラム」を運営しています。

マレリは、このアクセラレーションプログラムに参加することで、独自の先進モビリティ技術に特化しているスタートアップ企業を厳選しアクセスすることを狙いとして、個別面談やディールフローセッション、ネットワーキングを通じたスタートアップセクターとの関係を強化できるようになります。

マレリのグローバルテクノロジーセンター長・堀亮一は、次のように述べています。

「このパートナーシップはとてもエキサイティングなものです。当社は現在、オートノマドライブング、コネクテッドシステム、インテリアエクスペリエンス、エレクトリフィケーション、グリーンテクノロジーという複数の技術領域を強化し、将来のモビリティ社会に貢献するソリューションの開発に力を入れています。なかでも“インテリジェントキャビン”は、未来のコネクテッドシス



テムと快適なインテリアを具現化する重要なソリューションであり、Plug and Play とのパートナーシップによって、当社とシリコンバレーの最先端スタートアップ企業とのコラボレーションを通じた革新的 HMI（Human Machine Interface）の実現が可能になります。」

マレリについて

マレリは、お客様のグローバルなパートナーとして、革新的かつ柔軟な企業を目指しています。イノベーションとモノづくりで定評のあるイタリアと日本を拠点とする 2 つの自動車関連サプライヤーが統合して誕生しました。欧州、米州、アジア太平洋地域に約 170 の工場と研究開発拠点を有し、埼玉県さいたま市とイタリアのコルベッタに事業本社を置きます。

Plug And Play について

Plug and Play は、シリコンバレーに本社を置き、かつてない速さで技術を進化させるためアクセラレータープログラムやコーポレートイノベーションサービス、社内ベンチャーを立ち上げてきた世界最大のイノベーションプラットフォームです。2006 年の創立以来、同社のプログラムは全世界に広がり、世界で 25 を超える拠点が、シリコンバレーや他地域でのスタートアップ企業の成功に必要なリソースを提供しています。これまで、10,000 社以上のスタートアップ企業と 300 のオフィシャル企業パートナーとともに、さまざまな業界で優れたスタートアップ・エコシステムをつくりあげてきました。また、シリコンバレーの大手ベンチャーキャピタル 200 社に積極投資し、年間 700 件以上のネットワーキングイベントを主催しています。同社と関係のある企業は、Danger、Dropbox、Lending Club、PayPal などのポートフォリオのイグジットにより 70 億ドル以上の資金を調達しています。詳細は、www.plugandplaytechcenter.com をご覧ください。

お問い合わせ先

マレリ グローバルコミュニケーション部

pr@marelli.com 電話 048-660-2161